

ベートーヴェンと同じ故郷ボン出身で、日本人の父とドイツ人の母を持つチェリスト石坂団十郎さんが、ピアニスト小菅優さんとともに、三春交流館「まほらホール」でオール・ベートーヴェン・プログラムを演奏します。

石坂 団十郎 (チェロ)

日本人とドイツ人の両親を持つチェリスト石坂団十郎は、ARDミュンヘン国際音楽コンクール、ルトスワフスキ国際チェロコンクール、エマニュエル・フォイアマンコンクールをはじめとする数多くの国際コンクールで優勝を果たし、ヨーロッパを拠点に世界各国で演奏活動を繰り広げる。指揮者クリストフ・エッセンバッハ、ロジャー・ノリントン、パーヴォ・ヤルヴィらとの共演を重ね、近年ではバイエルン放送交響楽団、ウィーン交響楽団、シンガポール交響楽団、香港フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団、読売交響楽団などよりソリストとして招かれ、活発な演奏活動を繰り広げる。2006年のデビューCD「チェロ・ソナタ」は、ヨーロッパ版グラミー賞とも言われるドイツの音楽賞「エコー・クラシックアワード」を受賞。2012年には公益財団法人ソニー音楽財団「齋藤秀雄メモリアル基金賞」、2014年には「グラモフォン・アワード2014」室内楽部門を受賞している。

ベルリン芸術大学及びパーゼル音楽院で教鞭を執る多忙な日々を送る一方、ソリストとしての活動のほか室内楽の分野にも力を入れ、年間数多くの演奏会をこなす。演奏楽器は日本音楽財団より貸与された1730年製ストラディバリウス「フォイアマン」。



Danjiyuro Ishizaka

Photo © Marco Borggreve

小菅 優 (ピアノ)

2005年カーネギー・ホールで、翌06年にはザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響等と共演。10年ザルツブルク音楽祭でポゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。13年2月服部譲二指揮ウィーン室内管と共演、同年12月ロンドン ウィグモア・ホールでリサイタル。2010年から15年にはベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を東京、大阪で行い各方面から絶賛を博した。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。14年第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、17年第48回サントリー音楽賞受賞。16年秋、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース。17年秋から4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにした新リサイタル・シリーズ『Four Elements』を始動、話題を呼んでいる。



Yu Hosuge

Photo © Marco Borggreve

ご注意とお願い

- ・駐車場の駐車台数には限りがありますので、できるだけお車でのご来館はご遠慮ください。
- ・お申込み頂いたチケットのキャンセル、変更はできません。
- ・やむをえぬ事情により演奏曲目を変更する場合がございますので、予めご了承ください。
- ・場内での写真撮影、録音、録画、携帯電話等のご使用は固くお断りいたします。
- ・未就学児のお子様のご入場はご遠慮ください。

三春交流館「まほら」

〒963-7759 福島県田村郡三春町字大町191
TEL/ 0247-62-3837 FAX/ 0247-62-4727 (月曜日休館)

